

チャペル週報

No.12

2024.6.24～6.28

苦難の中から私が主に呼びかけると主は答えてくださった。

ヨナ書 2章3節



山川記念館（西宮聖和キャンパス）

関西学院宗教センター



チャペル・スケジュール

時 間:西宮上ヶ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30～11:00 神戸三田キャンパス 10:40～11:10
場 所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

6月24日(月)	神 人 建 短大	説教学演習 B 福留 洋平(神学研究科 M2年) 松岡 克尚(人間福祉学部教授) J-FUN ユース K.G. 手良村クラス ダッドレーチャペル
6月25日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	主の祈り ⑪ 森本 典子(神学部専任講師) Andreas Rusterholz(宗教主事) I Have a Dream ⑥ 大岡 栄美(社会学部准教授) 大宮 有博(宗教主事) 経済と人間 ⑨ 原田 哲史(経済学部教授) 李 善恵(宣教師、人間福祉学部教授) 献血週間をおぼえて 献血実行委員会 前川 裕(宗教主事) 三宅 直基(特定非営利活動法人かめのすけ代表) 多田羅 藍(教育学部3年)
6月26日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	中村 信雄(ヴォーリス記念病院チャプレン) I Have a Dream ⑦ 枝川 豊(高中部長) Christian M. Hermansen(宣教師、法学部教授) 音楽チャペル 関西学院ハンドベルクワイア 嶺重 淑(宗教主事) 井上 智(宗教センター宗教主事、神学部助教) 河西 秀哉(名古屋大学大学院人文学研究科准教授) 音楽チャペル チャペルオルガニスト
6月27日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	小田部 進一(神学部教授) Andreas Rusterholz(宗教主事) I Have a Dream ⑧ 中道 基夫(院長) 山口 敦子(法学部教授) 経済と人間 ⑩ 小川 禎友(経済学部教授) 西本 章宏(商学部教授) 大宮 有博(法学部宗教主事) Musical Chapel in English 関西学院聖歌隊 小西 美穂(総合政策学部特別客員教授) 音楽チャペル 関西学院グリークラブ
6月28日(金)	神 文 経 理・工・生環	柳澤 田実(神学部准教授) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 夏の献血週間を覚えて 献血実行委員会 武久 盾(日本キリスト教団 住道一粒教会牧師)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10～8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

6月28日(金)障がいのある学生のために 松岡 克尚(人間福祉学部教授)

Zoomでご参加希望の方は、宗教センター(shukyocenter@kwansei.ac.jp)へメールでお知らせください。

「児童へのメッセージ」

中西 毅

初等部では毎日ベーツチャペルにて朝の礼拝（こころの時間）が行われ、我々教員も年に2～3回メッセージを担当します。一口に小学生といっても、入学したての1年生から卒業間近の6年生までと年齢層が幅広く、幼児と中学生を同時に相手にして語り掛けるようなものです。

そんな中で私は最近、絵本をモチーフにしたメッセージを行うようになりました。絵本が好きな低学年の興味を引くことができ、それでいてその物語に秘められた深いメッセージを高学年に届けることができるからです。

最近のメッセージでは、「くまとやまねこ」という絵本を題材にしました。仲良しの小鳥を失ってしまった熊はその亡骸を箱に入れて持ち歩きます。とても美しいその箱を見た他の動物は、中を見せてもらって絶句し、「君の友達はもう戻ってこないんだから、わすれなきゃ。」と言い、熊はその度に心を閉ざしていきます。

そんなある日、通りがかりの山猫と出会った熊は、彼の持つおかしな形の箱（バイオリンのケース）の中を見せてと言います。君のきれいな箱の中を見せてくれたら、と言って、しばらく小鳥の亡骸を見つめていた山猫は「君はこの小鳥と、本当に仲が良かったんだね。小鳥が死んで、ずいぶん寂しい思いをしてるんだろうね。」と言い、熊と小鳥のためにバイオリンを弾きだしました…。

「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。」（ローマの信徒への手紙12章15節）という聖句には、「隣人に寄り添いなさい」という意味があると私は考えます。しかし人の心に寄り添う方法は様々です。慰めの言葉が見つからないとき、自分には何もできることがないと思えるときには、言葉が見つからなければ無言でもいい、することがなければそばにただいていい、ただ見ているだけでもいい、ただその人に寄り、横に添うだけでいい。それが寄り添うことであり、隣人の心を思いやることだと思います。

子どもたちにとって聖書の言葉はまだまだ難しく、その深淵さを理解するには長い時間がかかります。「〇〇しなさい」といった守るべきルールとしてではなく、隣人を愛し、社会のために行動できる人へ成長する礎としての聖句となるように、これからも子ども達にメッセージを伝えていきたいと思っています。

（初等部教諭）

●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

関西学院の基盤となるキリスト教の言葉やシンボル、関西学院の精神について語るメッセージビデオです。キリスト教主義教育のエッセンスに触れるとともに、皆さまの心の糧としてご視聴ください。（月2回程度更新されます）



<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou>「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプロースタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の月1回チャペルアワーを実施しています。場所は1405 教室です。どなたでもご自由にご参加ください。

7月11日(木)17:50～18:10 打樋 啓史(宗教総主事)

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、結婚式などが行われています。4月から関西学院大学内の様々な音楽団体によるヌーンコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

6月24日(月)関西学院ハンドベルクワイア

7月1日(月)関西学院バロックアンサンブル

7月4日(木)関西学院聖歌隊

7月8日(月)関西学院交響楽団

いずれも12:45～13:15 <入場無料>

場 所:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催:宗教センター・宗教音楽委員会

●夏の献血週間(西宮上ヶ原キャンパス)のお知らせ

宗教総部では、夏の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆さまのご協力をお願いします。

日 時:7月4日(木)、5日(金)10:30～11:20／12:40～17:00

場 所:吉岡記念館ラウンジ

主 催:宗教総部献血実行委員会

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00～11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

7月14日(日)10:00～11:00

◆CD・DVDライブラリー利用について

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

◆使用済み切手収集にご協力ください

本学では「日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部」の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますので、どうぞ吉岡記念館事務室へお届けください。

<郵送先>

〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155 関西学院吉岡記念館事務室宗教センター宛

◆盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆さまの温かいご協力をお願いいたします。